

## 令和5年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
金属熱処理工	ふりがな: しぶさわ なおや 氏名: 澁澤 直哉 所属名: 株式会社上島熱処理工業	航空機産業への参入を新規事業として進めた。JIS Q 9100(航空宇宙品質マネジメントシステム)やNadcap(航空宇宙の特殊工程の国際認証システム)の認証取得に大きく貢献し、AMS(航空宇宙用材料規格)に従った熱処理方案作成の技能に優れ、新規受注に寄与した。また、東京都技能検定委員や社内後進技能者の指導・育成にも貢献している。
金属手仕上工	ふりがな: うすき よしひこ 氏名: 臼木 良彦 所属名: 臼木刀剣研磨處	研磨による日本刀の修復技術が優れており、世界に於いても最高峰の能力を有している。国指定重要文化財や重要美術品の研磨修復、刀剣博物館をはじめ、ボストン美術館などの所蔵品の研磨修復をし国内外問わず日本の文化財保存に貢献している。公益財団法人日本美術刀剣保存協会認定無鑑査。江東区登録無形文化財保持者。
ばね製造工	ふりがな: いいだ やすたろう 氏名: 飯田 保太郎 所属名: 有限会社飯田スプリング	昭和42年4月の入社以来、スプリングの製造に一貫して携わり、試作品やオーダーメイド製造を中心に手掛けている。特に試作品の製造においては複雑な設計に対応するため手加工が必要となるが、その技術力は業界から高く評価されている。取引先である精密機器メーカーなどへは設計段階から協力し、日本の精密機器の開発をともに牽引してきた。
アーク溶接工	ふりがな: てるや けいいち 氏名: 照屋 京一 所属名: 東芝インフラシステムズ株式会社	鉄道車両用の制御装置筐体、モーターフレーム、機関車車体などの製缶溶接構造物に関する優れた技量と幅広い知識を有している。悪環境下でも耐え得る水密・気密溶接試験など厳しい品質を管理し、鉄道輸送への安全性に貢献。後進への指導、技能継承にも尽力し、また、国家技能検定の検定委員や補佐員も従事し、技能検定の運営にも貢献している。
電気配線工事業者	ふりがな: みやざき つなみ 氏名: 宮崎 綱海 所属名: 株式会社関電工 東京営業本部 東京支店東部支社	電気配線工事の技能に優れ、第三十八回技能五輪全国大会にて銀賞を受賞。第三十六回電気工事士技能競技大会に於いては最優秀賞を受賞。また、現場の管理能力にも優れ、建設ジュニアマスターを顕彰され、その評価は謝辞を任されるほどである。その他電気工事士技能試験判定員を歴任するなど業界の発展、後進の育成にも貢献している。
浸染工	ふりがな: かわい あきら 氏名: 川合 章 所属名: 株式会社川合染工場	一貫して染色技術に取り組み、染色及び特殊二次加工全般において熟知しているだけでなく、工場の現場責任者として、東炊き染などの新たな技術開発にも積極的に関わっている。また、社員研修を積極的に開催し、後進の育成に積極的に取り組むとともに、同業者に対しても研修や技術的なアドバイスを行うなど、業界の育成にも取り組んでいる。
染物職	ふりがな: やまもと かよこ 氏名: 山本 加代子 所属名: おかめ工房	沖縄の伝統的な染色技法として知られている「紅型」の工程全てを一人で行うことができる。紅型独自の色彩やデザインを大事にし、小物やインテリア製品などモダンな作品にもチャレンジしている。新宿区内小学校での染色教室の実施や日本在住もしくは海外からの観光客に向けた工房の見学や体験教室など紅型の普及に努めている。掛け軸に仕上げることもあるため表装技能士の資格も取得している。
婦人・子供既製服仕立工	ふりがな: しろいし まさひろ 氏名: 白石 正裕 所属名: 有限会社ファッションしろいし	高級既製服の工業用パターン設計・縫製技能に優れ、婦人子供既製服の業界における第一人者と言われている。培った技能で自社ブランドの礎を築いた技能者であり、また海外コレクションブランドへの縫製技術者派遣の指導育成、ファッション専門学生・業界人材育成の学校で後進人材育成に寄与している。
建築塗装工	ふりがな: いしかわ よしゆき 氏名: 石川 由之 所属名: 佐藤興業株式会社 東京支店工事部	建築塗装の技能に優れ、特に塗装下地作りから最終仕上げまで多岐にわたる工程をすべて担うことができる人材として高く評価されている。東京代表として全国建築塗装技能競技大会に出場するなど優れた技能を持ちながら、登録建設塗装基幹技能者として現場のマネジメント・安全管理に寄与。また、職長として若年層の技能指導、安全指導にも貢献している。
タイル張工	ふりがな: いたう しゅんじ 氏名: 伊藤 俊司 所属名: Wis Interior (ウイスインテリア)	タイルの名匠と仰ぐ金澤タイル工業所で12年にわたって町場タイル工として修業を積み、精緻で美しいタイルの仕上り、安心安全の適正施工を追求してきた。青年時代に技能五輪全国大会で金賞を獲得、タイル施工のスピード、精巧な仕上り、美観で評価を受けた。若手の選手育成や発掘、後進の指導にも熱心に取り組み、中には金賞受賞者も輩出している。

## 令和5年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
左官	ふりがな: なかじま ふみお 氏名: 中島 文夫 所属名: 有限会社原田左官工業所	左官に関するあらゆる技能を有し、その伝統工法を応用して作り出す独自の意匠デザインに優れている。特に漆喰や版築のかまどに関しては、自身のアイデアも活かして他の追随を許さない唯一無二の作品を仕上げる技能を有している。そしてその技術を講習会等を通じて若年左官技能者に惜しみなく伝授している。またマスコミ等を通じて左官のPRにも尽力している。
植木職	ふりがな: くりやま しんいち 氏名: 栗山 新一 所属名: 栗山産業有限会社	水琴窟をはじめとする現在では中々みることができなくなった伝統技法を持っており、昨今の造園界において大変貴重な人材であるといえる。また若年層の指導にも非常に熱心に取り組んでおり、都立高校の特別専門講師として15年以上にわたって活躍している。
プラスチック研ま工	ふりがな: ごとう あつや 氏名: 後藤 敦也 所属名: 株式会社島田電機製作所	エレベーター用意器具の製造に従事し、アクリル製品の切削及び研磨技術に優れている。開発、設計から製造、組立、検査まで、一貫した専門知識と技能を有しており、後進技能者の育成にも熱心に取り組んでいる。また、工場見学でのアクリル研磨の実演など、地域社会への技能・知識の普及にも貢献している。
木製家具製造工	ふりがな: むらい まさたか 氏名: 村井 正孝 所属名: 株式会社村井	大正10年(1921)創業の工房で、昭和43年(1968)から父・正造氏の下で修業し、桐たんすの木地作りの技術を修得。55年にわたり研鑽を重ね、桐の特徴に精通、伝統的な技法で製作する。令和四年度荒川区指定無形文化財(工芸技術・桐たんす)保持者。荒川区伝統工芸技術保存会会員で、あらかわの伝統技術展など区の事業に貢献し、技術の普及・継承に尽力している。
人形彫職	ふりがな: きむら やすこ 氏名: 木村 安子 (一秀) 所属名: 株式会社一秀(本社)	江戸木目込みの伝統を父から学び「伝統とは革新の積み重ねである」との考えのもと、常に新しい素材・感覚を追求し、胴体や着物についてもその時々々の最良の素材を研究開発することでひな人形に新しい価値を吹き込み、木目込み人形界をリードしている。また、若手の後進への技術の継承・育成にも貢献している。通商産業大臣伝統工芸士「江戸木目込人形」、東京都伝統工芸士「江戸木目込人形」保持者。
木版画彫師	ふりがな: ながお じろう 氏名: 長尾 次朗 所属名: 長尾東京広告企業 有限会社	江戸木版画の版木彫刻において伝統的技法を習得し、精巧で緻密な彫刻を得意とする。浮世絵や千社札以外にも、海外の油絵を版画で表現するなど、新たな版画の製作に挑んでいる。また、自治体や博物館等の実施する事業にも積極的に協力しているほか、他業種で使用する版木の製作も行うなど、伝統工芸産業の普及振興に貢献・寄与している。
洋生菓子製造工	ふりがな: やまうら こういち 氏名: 山浦 孝一 所属名: 学校法人村川学園 山手調理製菓専門学校	日本を代表するホテル等で研鑽を積みながら、国内、国外のコンテストに多数応募し、輝かしい受賞歴を上げた。特に工芸的な作品において傑出した技能を発揮し、全国の洋菓子講習会を通じ後進に影響を与えた。また技能検定の検定委員を務めたほか、国内最大の洋菓子コンテスト「ジャパン・ケーキショー東京」では長年にわたり審査員を務めてきたと同時に、主催団体役員として貢献を積んでいる。
理容師	ふりがな: さとう よしのり 氏名: 佐藤 義則 所属名: ヘアーサロンパール	理容・美容のコンテストで多数優勝し、職業訓練校や地方講習では数多くの理美容師を指導し、特に熱変性の特性を応用したアイロン技術は業界随一で、毛質や毛髪の状態に合った熱処理の技法をあみ出し、技術者育成に貢献している。コーチとして全国大会優勝者を多数輩出し、優勝後も業界をけん引できる人材に成長する様に指導。
理容師	ふりがな: すずき もりゆき 氏名: 鈴木 盛之 所属名: 理容室スズキ	理容師として優秀な技能を有し、理容技術の基本であるアイロンパーマの研究を重ねて進化させ、その体系化と確立に努めるとともに、後進技能者の指導育成に貢献した。特にアイロン技術を用いたヘアスタイルを創作する技能は業界の第一人者である。
着付師	ふりがな: いだて とみこ 氏名: 井達 登美子 所属名: ビューティサロンいだて	着付帯結びの技術指導をはじめ、ニュー帯結びの創作・発表、そして特に、黒留袖着付や成人式・七五三、自装着付に関する幅広い技能を持ち、日本の民族衣装である着物文化を継承していくために尽力している。また、着付師および美容師として、着付を通じて美容業界の発展と社会的地位の向上に貢献し、多くの功績を残している。

## 令和5年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
ネイリスト	ふりがな:はぎわら なおみ 氏名:萩原 直見 所属名:株式会社Future Nail	ネイリスト・エステティシャンとしての経験を基に、医師の指導を受けながら日々研鑽を積み、爪の悩みに対応するネイルサービス、フットケアサービスの新たな可能性と価値向上に貢献してきた。日本のネイリストの先駆者の一人として、ネイル技能の検定試験・コンテストの創設と運営、ネイルサロンの衛生管理制度の確立、教育施設や講習会での後進育成などを通じてネイル業界の発展に寄与し続けている。
日本料理調理人	ふりがな:あつた ひろし 氏名:熱田 浩志 所属名:如水会館	庖丁名人と謳われた小松崎剛氏の下で修業し、世界の食材、調理技法を使った伝統的料理の再現、新解釈での創造に成功。時代に合った会席料理を日々提供している。日本料理研究会師範、如水会館和食調理長、西東京調理師専門学校講師等として技術指導、研究成果の開示、厳格な衛生管理、LINEを活用した生産性の向上を行い、後進の指導育成にも余念がない。
日本料理調理人	ふりがな:うたがわ すみお 氏名:宇田川 純男 所属名:株式会社東京會館	東京會館一筋に42年。グループ各店での研鑽努力と実績により本店の和食総料理長に昇任。和食を統括し献立作成とメニュー開発、後進の育成に努め、業界では全技連マイスターとして匠の技を公開し高く評価された。伝統技術による代表的な五節句料理や見立料理を究めると共に、西洋料理の技法や新食材を導入した和風デザートには定評がある。
日本料理調理人	ふりがな:ないとう ひろゆき 氏名:内藤 浩之 所属名:日本料理魚月	調理技術の研鑽に努め、関西料理の技能に習練し、喰切り料理と会席料理の技能に優れ、特に時代に適応した素材を無駄なく使い切り創意工夫を凝らした和え物、焼物、煮物、揚物、酢の物等を組み合わせた合理的な組小鉢の技能は第一人者と言われている。また、料理講習会・展示会、日本料理専門誌を通じて後進技能士の指導・育成にも貢献している。
西洋料理調理人	ふりがな:まつやま まさき 氏名:松山 昌樹 所属名:株式会社ロイヤルパーク ホテルズアンドリゾーツ ロイヤルパークホテル	在外公館にて料理長として外交に貢献した。料理コンテスト世界大会で優勝するなどの実力も持ち合わせる。料理協会活動、講師、食育推進活動にも尽力し、後進の指導・育成に貢献している。
飲食物給仕人	ふりがな:はせがわ じゅんいち 氏名:長谷川 純一 所属名:俺の株式会社 俺のフレンチ グランメゾン 大手町	フランス料理の伝統的な技術「デクパーージュ」や「フランベ」の技能に優れ、日本唯一の世界基準レストランサービスコンクールでは国内で優勝、世界大会では準優勝を果たす。伝統技能を現代的に活用し、レストランを通して地域社会を結ぶ食のイベントを定期的に開催し、各地の食文化の普及啓蒙に貢献する。また、若手技能者向けに講習会を実施し、後進技能者の指導・育成にも貢献している。
飲食物給仕人	ふりがな:やまもと こうへい 氏名:山本 晃平 所属名:株式会社パレスホテル	第二十七回技能グランプリ金賞を獲得し、以後レストランサービスコンクール全国大会の運営に審査委員として関わり、厚生労働大臣賞受賞者を輩出している。更に、当協会が厚生労働大臣から委任されている国家検定レストランサービス技能試験では、一級実技問題作成委員を担当し、全国の国家検定一級受検者のサービス技能向上とスキルの向上に貢献している。
ソムリエ	ふりがな:もりもと みゆき 氏名:森本 美雪 所属名:MT&ヒルトンホテル 株式会社 コンラッド東京	コンラッド東京(エグゼクティヴソムリエ)としてホテルで使用する飲料全般の購入、管理、提案、販売。お客様へのホスピタリティーを持ったサービスの率先垂範、スタッフへの教育、指導。ワインリスト作成。ワイン関連の全オペレーションを統括する。
家具類内張工	ふりがな:かさい しゅういち 氏名:河西 周一 所属名:株式会社種沢製作所	椅子・ソファの張り作業において、伝統・現代の技法において高い技術を持ち、且つ知識も豊富である。国内に流通していない樹脂モールの独自開発に成功し名作椅子の張替えに貢献。その樹脂モールは名作椅子の復活にとどまらず、大手メーカーの新製品に採用。椅子張り技術の魅力伝達の為、小学生へ年に1回8年連続、椅子張り体験会を実施。
表具師	ふりがな:たかはし なおき 氏名:高橋 直樹 所属名:装演堂伊藤表具店	「仏表具」を多く製作し、伝統技術・技能に則った掛軸や屏風の製作、修理・修復を手掛けている。技術・技能の継承にとどまらず、多くの掛軸等の作品を観察、研究し、自らの知識と技術を研鑽し続けている。表具という分野の普及のため、後継者の育成とともに一般の方への関心を高めるため、伝統技術や知識を広める活動に尽力している。

## 令和5年度 東京都優秀技能者（東京マイスター）知事賞 受賞者一覧

職種	受賞者情報	技能・功績の概要
室内装飾工	ふりがな:やました しんじ 氏名:山下 真二 所属名:山下内装	内装仕上げの分野において優れた知識と技能を有し多くの後進技能者より尊敬される存在である。特に壁装分野においては優れ、東京都向上訓練では壁装技能検定、実技対策の講師として10年以上指導する。また基礎級・随時三級・随時二級の技能検定委員も受け幅広く後進技能者への指導に貢献する。技能振興に関わるイベントにも長年携わり業界の発展に尽力する。
人形製造工	ふりがな:かきぬま まさし 氏名:柿沼 正志 所属名:株式会社柿沼人形	江戸木目込人形における2代目柿沼東光として、螺鈿の象嵌、彩色二衣等独自技法を追求し、新たな東光ブランドを確立するとともに、「招き猫」等現代的な新商品を制作している。 また、東京都及び経済産業省から伝統工芸士に認定され、自社の技能者育成に加え、業界団体役員としての活動を通して、業界全体の技能向上に貢献している。
人形製造工	ふりがな:ふじむら たかし 氏名:藤村 孝 (紫雲) 所属名:人形工房紫雲	江戸時代から続く伝統的な市松人形作りの技能を継承するとともに、人形の型作りから着付けまで全工程を一人で担う高い技術を有する数少ない市松人形師である。国内外で製作実演等を行い、市松人形の文化及び技能普及に貢献している。また、他業種も含めた後進技術者への技術継承も行い、人形業界の発展にも大きく寄与している。
がん具際物製造工	ふりがな:ごとう かつよ 氏名:後藤 甲世 (力石 甲人) 所属名:株式会社甲人	バッグなど新商品の製造過程で、小札(甲冑の板)の威(編み込み部分)とバッグなどの革素材に編み込む際に、従来は穴を手作業で空けていたが、金型を新たに製作し金型で革素材側に穴を空ける制作方法に変更したことで、約2倍以上の速さで制作することが可能となり、生産性を劇的に向上させた。その技法を用いて、伝統と新しさが融和する商品を開発した。
楽器修理工等	ふりがな:たかはし さだひろ 氏名:高橋 定裕 所属名:株式会社柏屋	東京三味線の制作及び修理に長年従事し、顧客の細やかな要望に応えるための繊細で緻密、かつ高度な技術と三味線音楽への深い知識を持っているため、演奏家や同業者からも高い評価を受けている。 また豊島区伝統工芸保存会の副会長を務め、小学生や一般区民への実演・体験教室等を通じ、伝統工芸の普及・啓発に貢献している。
貴金属細工加工工	ふりがな:たかはし しんご 氏名:高橋 慎吾 所属名:株式会社ミキモト装身具	ジュエリー制作における石定(いしきめ)技能に優れ、伝統技法である芥子定(けしきめ)、ミル打ち、カリブル留め等を継承するとともに洋彫り技法であるグレーバーも習得し、更なる技能の向上に努めている。また、若手クラフトマン及び協力会社への技術指導・育成に尽力し会社全体の生産力向上及び高品質の維持に貢献している。
貴金属細工加工工	ふりがな:かねこ なおこ 氏名:金子 直子 (上坂 直子) 所属名:石彩	貴金属装身具製作の様々な加工技能に優れ、特に日本独自の伝統技法であり一時廃れた木目金技法を取入れた装身具製作は業界で高く評価され、男性的印象の木目金に繊細で柔らかな表現を取入れ伝統を守りながらも新たな進化を遂げさせている。各種イベントにも積極的に参加し、若年者への技能振興に尽力。若手技能者向け講習を実施し後進への指導育成にも貢献。
べっ甲細工工	ふりがな:おおさわ けんご 氏名:大澤 健吾 所属名:大澤鼈甲株式会社	タイマイの甲羅を利用したべっ甲製品の加工に優れ、特に高価とされるメガネの加工に卓越した技能を持つ。自身のメガネブランド「KUA」を創出し、そのデザイン性の高さから、べっ甲の持つ古風なイメージを一新したほか、その技術を同業他社にも公開し他の若手技能者の指導・育成に貢献した。
印章彫刻工	ふりがな:ふじまき しょうさく 氏名:藤巻 昌作久 所属名:有限会社大宝堂藤巻印房	字入れから仕上げまでの全工程を手作業で行う木口印章彫刻の技能に優れ、特に印稿と字入れについては業界でも高い評価を得ており、伝統技法を踏襲しつつ新しい工法も取り入れ高品質を保ちながら作業効率を上げ生産性の向上に寄与。また、若手技能者に向けて技術講習会や一級技能検定受検対策講座を通じ後進の技能者の指導・育成にも貢献している。
釣竿製造工	ふりがな:よしざわ ひとし 氏名:吉澤 均 (竿好) 所属名:竿好 吉澤 均	海の小物竿から、川の竿まで長年の経験から全般に熟知しており、製作した和竿は顧客から高い評価を得ている。東京都職業能力開発協会『職人塾』講師を務めており、大田区内の小学校の総合学習での伝統工芸指導、中学校の職場体験学習、大田区の工芸イベントに積極的に参加するなど、後進の指導・育成や江戸和竿の発展に貢献している。